

# 第22回 北海道クラブバレーボール連盟 北海道コカ・コーラ杯争奪選手権大会

とき 平成26年9月6日(土)、7日(日)  
 ところ 深川市総合体育館、妹背牛町総合体育館

大会委員長 沓沢幸一  
 競技委員長 瀬古篤志  
 審判委員長 佐藤克久  
 総務委員長 山田弥佳

## 【6人制男子予選ブロック戦】

【Aブロック】

1	SPR2011 (道央)	25-17 25-13	A
2	北翔倶楽部 (道央)	-	1
3	GUINNESS (道央)	25-15 21-25	A
4	BLUE STAGE (道央)	15-13	2

【Bブロック】

5	大洋部品 (道東)	25-17 25-22	B
6	アイ・ディー・エフ (道央)	-	1
7	TV C (道央)	25-14 25-17	B
8	えりもクラブ (道央)	-	2

【Cブロック】

9	RUBIKS CUBE (道東)	25-23 25-19	C
10	札幌球愛クラブ (道央)	-	1
11	magi c (道央)	25-18 25-23	C
12	S & B (道央)	-	2

【Dブロック】

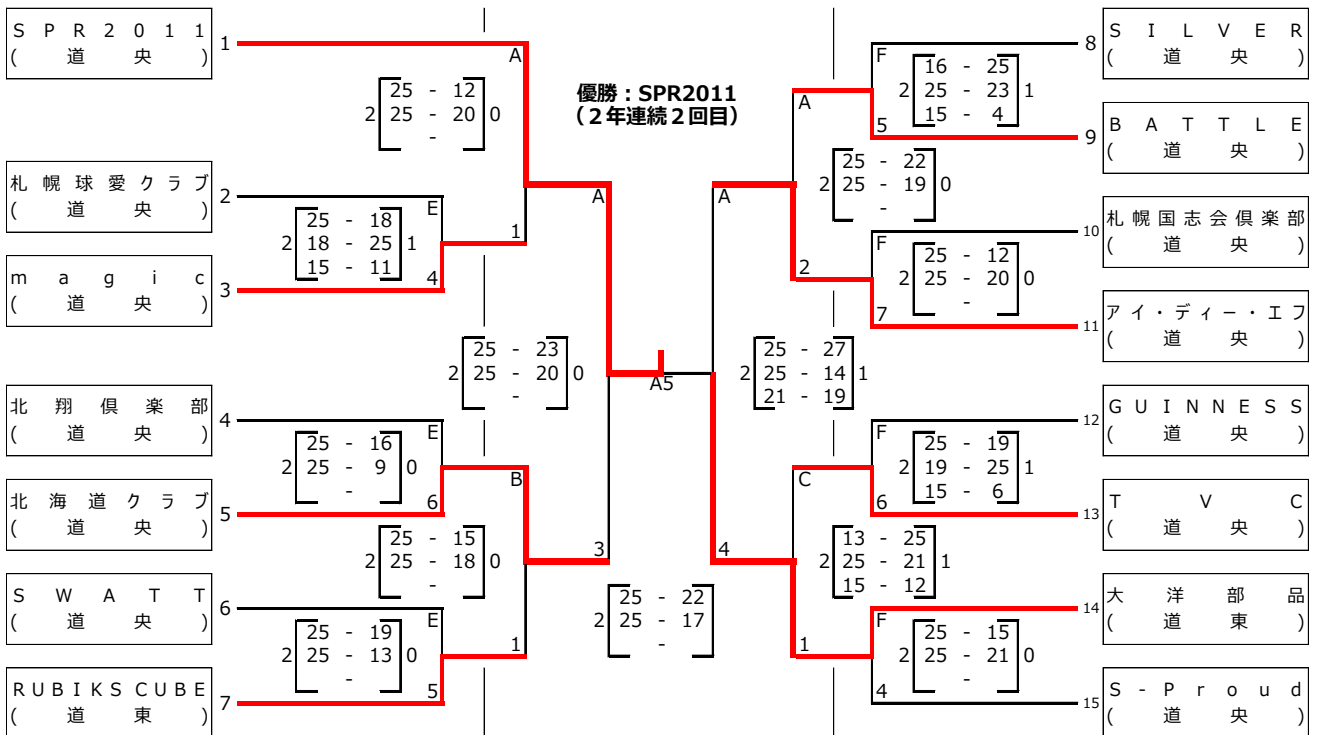
13	SILVER (道央)	25-16 25-19	E
14	札幌国志会倶楽部 (道央)	-	1
15	沼田クラブ (道北)	25-15 25-13	E
16	SWATT (道央)	-	2

【Eブロック】

17	BATTLE (道央)	25-10 25-21	F
18	帯広畜産大学クラブ (道東)	-	1
19	北海道クラブ (道央)	25-18 25-10	F
20	S - P r o u d (道央)	-	2

【決勝戦戦評】  
 中盤先攻を許したSPR2011だったが、14番出崎の攻撃を軸に、徐々に点差を縮めると逆転に成功する。最後はやはり出崎のジャンプサーブで一気に相手を畳み込み第1セットを先取る。  
 第2セット、SPR2011は序盤から3番渡辺、11番河西の攻撃がよく決まりペースをつかむ。相手を突き放したあとも渡辺のサーブで相手ペースを崩しそのままセットをものにした。SPR2011のまとまりある強さが見られた試合だった。

## 【6人制男子決勝トーナメント】



優勝：SPR2011 (札幌市) 準優勝：大洋部品 (北見市) 3位：北海道クラブ (札幌市), アイ・ディー・エフ (札幌市)

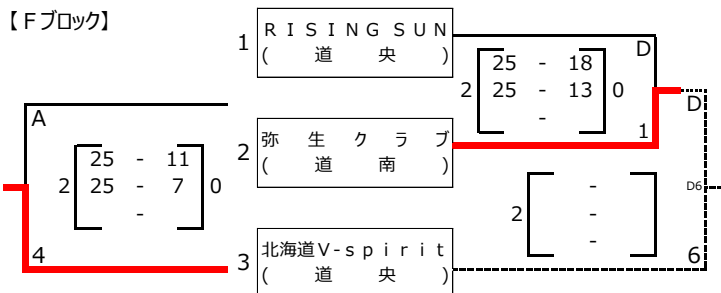
# 第22回 北海道クラブバレーボール連盟 北海道コカ・コーラ杯争奪選手権大会

とき 平成26年9月6日(土)、7日(日)  
 ところ 深川市総合体育館、妹背牛町総合体育館

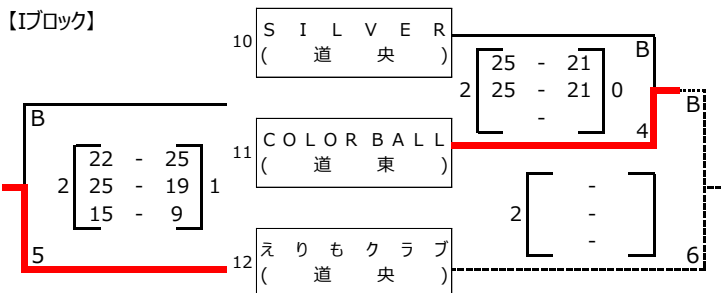
大会委員長 沓沢幸一  
 競技委員長 瀬古篤志  
 審判委員長 佐藤克久  
 総務委員長 山田弥佳

## 【6人制女子予選ブロック戦】

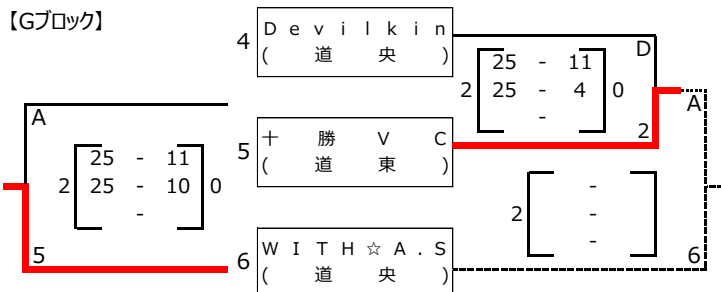
### 【Fブロック】



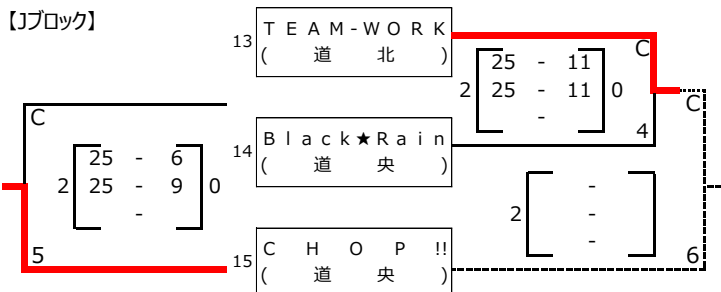
### 【Iブロック】



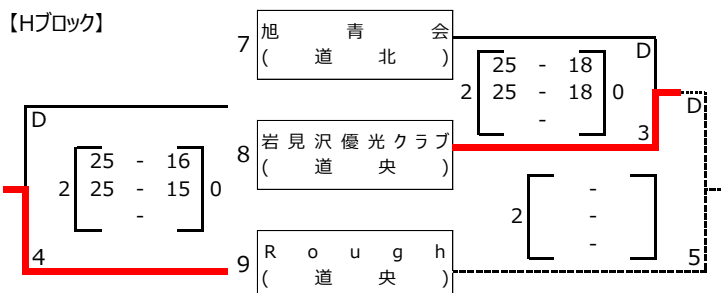
### 【Gブロック】



### 【Jブロック】

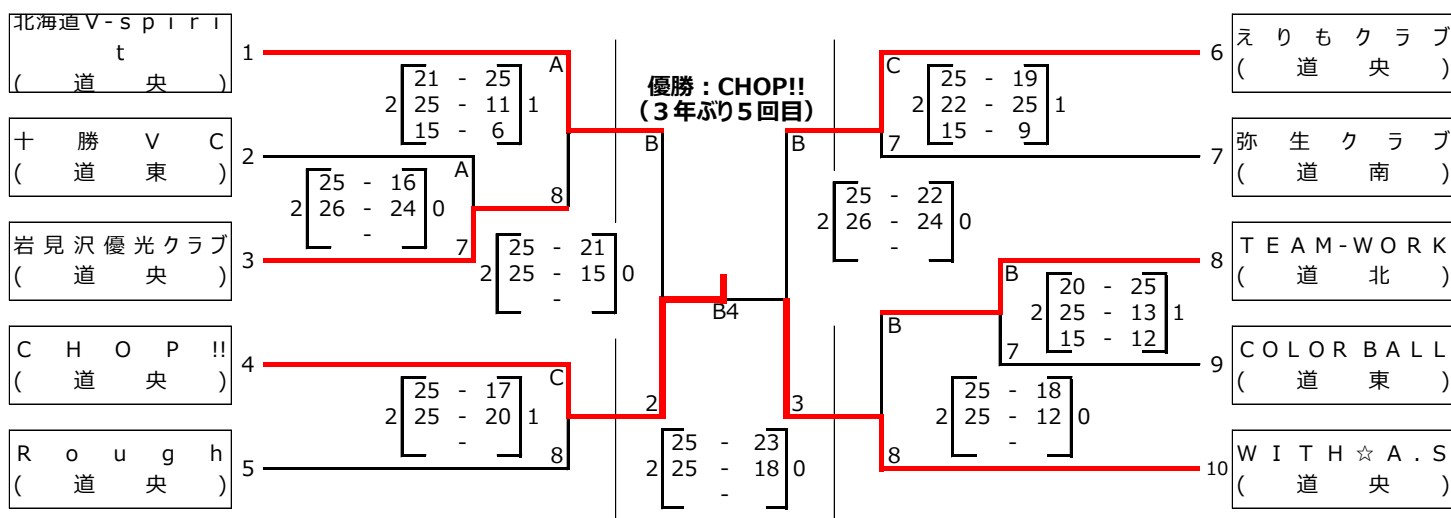


### 【Hブロック】



【決勝戦戦評】  
 第1セット、序盤は一進一退のゲーム展開を繰り広げるが、中盤8番伊藤の攻撃でペースをつかんだCHOP!!は点差を広げる。終盤、WITH☆A.Sもサーブで崩して追いあげるも、CHOP!!が逃げ切り先取る。  
 第2セットはたがいに譲らずにゲームは進むが、中盤から2番セッター相澤のトス回しと伊藤の攻撃で相手に思うようにバレーをさせないCHOP!!が点差を広げると、そのまま逃げ切り勝利をものにした。CHOP!!の安定感ある強さが光る試合だった。

## 【6人制女子決勝トーナメント】



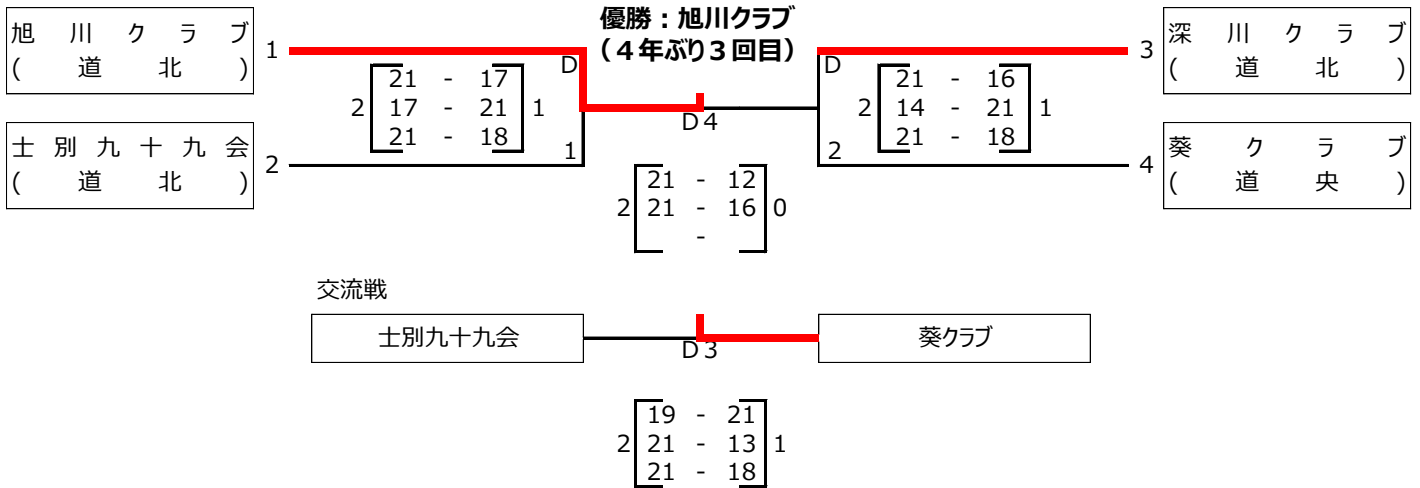
優勝: CHOP!! (札幌市) 準優勝: WITH☆A.S (南幌町) 3位: 北海道V-spirit (札幌市), えりもクラブ (えりも町)

# 第22回 北海道クラブバレーボール連盟 北海道コカ・コーラ杯争奪選手権大会

とき 平成26年9月6日（土）、7日（日）  
 ところ 深川市総合体育館、妹背牛町総合体育館

大会委員長 沓沢幸一  
 競技委員長 瀬古篤志  
 審判委員長 佐藤克久  
 総務委員長 山田弥佳

## 【9人制男子】

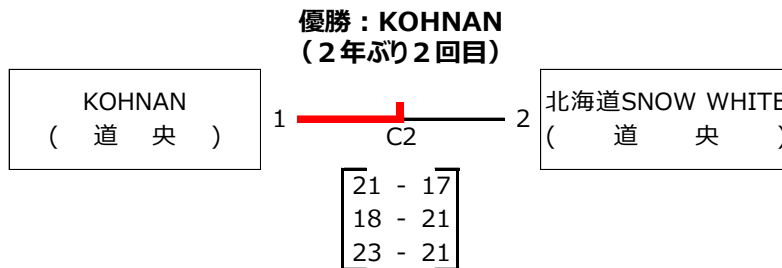


優勝：旭川クラブ（旭川市） 準優勝：深川クラブ（深川市） 3位：葵クラブ（札幌市），士別九十九会（士別市）

### 【9人制男子決勝戦 戦評】

旭川クラブ 2番中田のスパイクで先制すると深川クラブのミスが重なり5-0となる。1点返すものの中田のサービスエースや圧倒的な攻撃により一気に10点を連取。終盤、深川クラブも7番一宮のスパイクで反撃するものの最後は中田のスパイクが決まり21-12で旭川クラブが1セット先取する。2セット目に入り序盤は互いに譲らず一進一退のゲーム展開となるが、中盤、旭川クラブが10番大場のスパイクなどで抜け出す。深川クラブも一宮、12番佐々木のスパイクで反撃するが最後は旭川クラブ12番笹森のサービスエースが決まり21-16で旭川クラブが勝利する。

## 【9人制女子】



優勝：KOHANAN（札幌市） 準優勝：北海道SNOW WHITE（札幌市）

### 【9人制女子決勝戦 戦評】

1セット目序盤はKOHANANがリードするが徐々に北海道SNOW WHITEが追い付き、中盤は一進一退の攻防が続く。KOHANANがサービスエースをきっかけに12-9と一歩リードすると、終盤も5番森田、6番江川の両エースのスパイク、ブロックの活躍で押切り21-17で1セット先取する。2セット目は序盤からシーソーゲームを展開していたが14-14から北海道SNOW WHITEが5番青山の3本のサービスエース、1番山本のスパイクで一気に抜け出し18-14とリードする。終盤KOHANANも粘りを見せ1点差まで追いつけるものの、最後は6番岸田、1番山本のスパイクが決まり北海道SNOW WHITEが21-18でセットを奪い返す。3セット目も2セット目と同様に両チームのエースの活躍により終盤まで一進一退の攻防が続く。終盤、KOHANANが江川のスパイクで20-19とマッチポイントを握るが、サービスミスきっかけに逆転を許す。KOHANANはここで粘りを見せ、相手のミスに乗じて再逆転し最後は江川のスパイクが決まり23-21で勝利する。